

熱分析装置



メーカー・型式 株式会社日立ハイテックサイエンス STA7300/DMA7100

仕様

■TG/DTA部(STA7300)

温度 室温～1500°C

昇温速度 0.01～100°C/min

雰囲気 窒素、空気(自動切り替え可)

オートサンプラー 最大50サンプル

■DMA部(DMA7100)

温度 -150～600°C

周波数 0.01～200Hz

昇温速度 0.01～20°C/min

モード・最大サンプルサイズ

引張 長さ:55mm 厚さ:3mm 幅:10mm

両持ち曲げ 長さ:50mm 厚さ:5mm 幅:16mm

3点曲げ 長さ:50mm 厚さ:5mm 幅:16mm

ずり 断面:10×10mm 厚さ:6mm

圧縮 高さ:15mm 断面:Φ15mm

用途

材料の熱安定性、寿命、酸化劣化、融点、ガラス転移温度、力学特性などの温度依存性を測定します。

DMA部

温度を変化させながら、サンプルを伸び方向や曲げ方向に周期的な歪を与えてその応力を測定することにより、樹脂の粘弾性を測定します。

TG-DTA部

装置内の温度を変化させながらサンプルの温度と重量を測定し、サンプルの吸発熱と重量変化を求めます。